

平成25年(2013年)8月以降に受給されていますか？

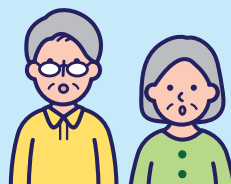
10年前に
受給していた...



引っ越す前は
受給していた...



別の自治体で
受給していた...



まずは、相談センターにご相談ください



0120-179-445

9時～17時

※土・日・祝を除く
(8～10月は土・日・祝も対応)

追加給付額の例

当時の年齢、世帯人数、お住まいの地域、保護を受給されていた期間、加算の有無等により異なります。

都市部(1級地-1) ※居宅の場合	世帯の例	H25.8からR8.3まで 継続して保護を受給 していた場合(合計)	H25.8～ H26.3 (8ヶ月分)	H26.4～ H27.3 (12ヶ月分)	H27.4～ H30.9 (42ヶ月分)	H30.10～ R8.3 (90ヶ月分)
	60歳代单身	10.5万円	0.5万円	1.6万円	8.1万円	0.2万円
	30歳代夫婦、4歳の子ども1人	20.4万円	1.0万円	3.0万円	15.8万円	0.4万円
地方部(3級地-2) ※居宅の場合	世帯の例	H25.8からR8.3まで 継続して保護を受給 していた場合(合計)	H25.8～ H26.3 (8ヶ月分)	H26.4～ H27.3 (12ヶ月分)	H27.4～ H30.9 (42ヶ月分)	H30.10～ R8.3 (90ヶ月分)
	60歳代单身	8.5万円	0.4万円	1.2万円	6.5万円	0.2万円
	30歳代夫婦、4歳の子ども1人	16.1万円	0.8万円	2.4万円	12.5万円	0.3万円

(※)各期間ごとの数値は端数処理をしているため、合計と一致しない。(※)期間に応じて従来水準に対する追加給付率が異なる。(H25.8～+0.8%、H26.4～+1.6%、H27.4～+2.4%)(※)上記の金額は、一部の世帯類型について例示したものであり、各種加算は算定しておらず、また、H30.10以降は期末一時扶助(毎年12月支給)のみを支給月数に計上している。このため、各種加算が算定されていた場合や、H30.10以降に入院患者日用品費・各種加算等が算定されていた場合は上記の額より増額となることに留意。(※)級地とは、地域の生活様式等の違いを踏まえ基準額に地域差を設けており自治体ごとに指定している(「1級地-1」～「3級地-2」の6区分)。

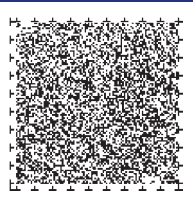


詐欺にご注意ください！

今回の追加給付に当たり、銀行口座の暗証番号を聞き出したり、ATM操作や手数料の振込みを依頼することはありません。詐欺にご注意ください。



くわしくは、相談センターまでお問い合わせください



0120-179-445

9時～17時 ※土・日・祝を除く(8～10月は土・日・祝も対応)



追加給付 相談センター

検索